

印刷・製本業務管理システム提供

ITで経営の見える化実現

ピー・エス・シー

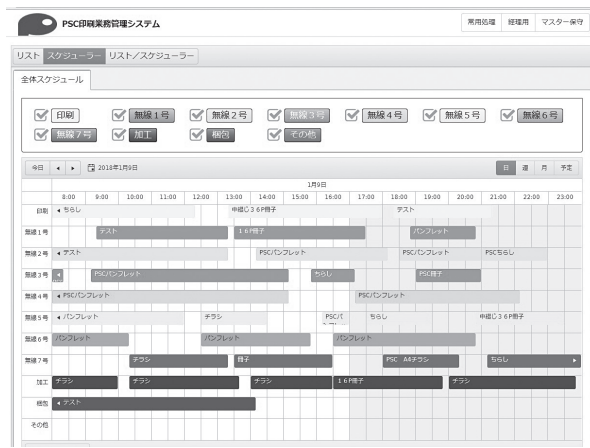
印刷・製本業界向けの各種業務管理システムを開発・販売するピー・エス・シー(本社/東京都足立区、原田敏明社長)はpage2019において「パワーアップ

針に掲げ、これまでに延べ150システム以上を業界に提供している。原田社長は「経営をIT管理することで隠れていた数値が見えるようになり、経営課題を分析する重要な資料となる。また、事務作業を一元管理することにより、省力化と現場の生産性向上にもつながる」と経営をIT管理する重要性とメリットについて話す。特注対応と低価格で差別化を図っており、初期導入コスト200~300万円、保守費用1万円/月から導入可能となっている。

特集 製本・後加工

POSTPRESS 2019

同社の「製本業務管理システム」は、製本業界のこのことを知り尽くしている企業が開発したシステム」として業界から高



WEB 工程管理画面

く評価されており、製本業界でシェアナンバーワンのI20システム以上は、製本だけでなく、印刷業務の納入実績を誇っている。そして数年前から、品質は競合製品と同価格設定を下げている

「まずは使っていたかないとシステムの良さを分かっていただけないので、品質は競合製品と同価格設定を下げている」と説明する。一元管理により事務作業の省力化と現場の生産性向上を実現

また、原田社長は「IT

システムを活用は製造現場の生産性向上にもつながると指摘する。

「バーコード管理することにより、日報を書く手間を省くことができ

同社システムの便利な機能としては「資料ボックス」が標準システムとして搭載されている。このようにワード/エクセル/イラストレーターなど

印刷業界は見積りが細かくなることが多いことに期待したい。

「まずは使っていたかないとシステムの良さを分かっていただけないので、品質は競合製品と同価格設定を下げている」と説明する。一元管理により事務作業の省力化と現場の生産性向上を実現

同社システムの便利な機能としては「資料ボックス」が標準システムとして搭載されている。このようにワード/エクセル/イラストレーターなど

同社システムの便利な機能としては「資料ボックス」が標準システムとして搭載されている。このようにワード/エクセル/イラストレーターなど

同社システムの便利な機能としては「資料ボックス」が標準システムとして搭載されている。このようにワード/エクセル/イラストレーターなど

同社システムの便利な機能としては「資料ボックス」が標準システムとして搭載されている。このようにワード/エクセル/イラストレーターなど

同社システムの便利な機能としては「資料ボックス」が標準システムとして搭載されている。このようにワード/エクセル/イラストレーターなど

同社システムの便利な機能としては「資料ボックス」が標準システムとして搭載されている。このようにワード/エクセル/イラストレーターなど

同社システムの便利な機能としては「資料ボックス」が標準システムとして搭載されている。このようにワード/エクセル/イラストレーターなど

同社システムの便利な機能としては「資料ボックス」が標準システムとして搭載されている。このようにワード/エクセル/イラストレーターなど

同社システムの便利な機能としては「資料ボックス」が標準システムとして搭載されている。このようにワード/エクセル/イラストレーターなど



page2019 で来場者にアピール

ルダ。後々に検索したときに関連資料がすべて出てくるため、ユーザーからは便利な機能だと高い評価を得ているようだ。「中小の印刷、製本業界ではいまだに指示書や発注書などをFAXでやり取りしている企業も多い。これらの入力情報をまとめてすべて「資料ボックス」に入れておくことで、トレーサビリティにも役立てることができ